



2022年度 新規採用者研修の概要について

日本コムシス株式会社

はじめに

2020年初頭に大きな社会問題となり、今現在も終息が見通せない新型コロナウイルスの感染拡大は、経済・社会活動に極めて大きな変化をもたらすとともに、2020年度新入社員の採用時研修においても大きな影響を与えました。入社式や独身寮への入寮など人的移動の制限をはじめ、計画研修の中止や延期など、まさしくこれまで想定しえなかった課題が一気に押し寄せました。

その後、システムや設備の拡充によるリモート環境の整備と並行して、2021年度において集合研修をリモート化した際の課題や問題の洗い出しを行いつつ、2022年度新規採用者研修については、リモート研修と集合研修を効果的に使い分けながら実施することといたしました。

コムシスグループにおける新規採用者研修については、原則、グループ各社における独自の研修計画に基づき進められておりますが、カリキュラムやロケーションなど研修効果や運営も含めた効率性などを総合的に検討したうえで、グループ内の複数社からの参加ができるよう、コムシスシェアードサービス（株）主催の「CHDグループ共同利用研修」として実施しております。

具体的には、入社式から数日間は社内システムや制度説明などについて各社独自に実施し、その後、共同利用可能な以下の研修を設定し進めております。

1. ビジネスマナー研修

社会人としてのマインドセットを主軸としたビジネスマナーやビジネス文書、コンプライアンスやコミュニケーションスキルなどの研修について1週間の日程で実施しております。

このビジネスマナー研修については、同期の一体感の醸成を目的に、集合の研修として実施し17社、209名が受講しました。社会人になって期待や不安の大きいこの時期には、可能な限り顔を合わせた時間を多く設けたいとの考えから、環境整備として教室あたりの受講人数の制限や常時換気の実施、消毒の徹底など、新型コロナウイルスの感染拡大防止に細心の注意を払いつつ実施いたしました。

2. テクニカル研修

1週間の日程でITリテラシーやネットワークの仕組み、サーバとクラウド、セキュリティなど、これからの業務に必要な基礎知識を学ぶとともに、業務上で利用頻度の高いExcelについても学習機会を設けるなど、グループ11社、155名を対象に実施いたしました。

特に、ここ近年は多様な人材の確保に取り組む中で、新規採用者の中には文系出身者も多くいることから、必要に応じて文系クラスを設置するなど、受講者スキルも見極めながら工夫して実施しております。

また、このテクニカル研修については、原則、ZOOMを用いてのオンライン研修としております。オンライン研修は必要に応じて講師への質問や意見交換、受講者同士の討論を可能とすることで、受講者がより集中した環境で必要な知識を習得可能なツールとして効果的といわれており、テクニカル研修に導入しております。

テクニカル研修を終えると、労働安全衛生法・労働安全衛生規則に基づく技能講習の受講ならびに職種別の各種資格の取得研修を実施いたします。

3. 技能講習

技能講習は、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習や玉掛技能講習、小型移動式クレーン運転技能講習をはじめ、全9種のメニューを取り入れており、会社や職種ごとに必要となる講習を選択します。これらの技能講習は、ほとんどが学科と実技から成り立っておりますので、日本コムシス大宮研修センターを中心に集合研修として開講しておりますが、必要に応じて他の研修会場も利用しつつ実施しております。

技能講習は新入社員にとっては「現場」の空気に初めて触れる貴重な機会であり、また自らはもとより現場全体の「安全」についても考える場でもあることから、緊張感をもって受講に臨んでいます。

4. 資格取得

資格取得については、第一種ならびに第二種電気工事士、第一級陸上特殊無線技士や工事担任者など、実務経験の必要のないものを先行して取得することを意図した

カリキュラム構成ならびに時間配分としています。

また各種ベンダー資格については、複数年をかけて理解度を高めつつ取得できるよう、2年目、3年目までを視野に計画的に実施することとしております。

そしてこれらの資格取得と並行して、今年度よりJVに移管されました各職種別の基礎研修も実施いたしました。

さまざまな教育・研修機関からの報告では、近年の若い世代においては「『働く』ということについて、会社に所属すること以外での選択肢が世間一般で豊富にあ

る」こと、加えて「自らの価値が高まらないことへの不安を大きく持つ」傾向があると言われております。新規採用者研修においては会社への帰属意識を高めることはもとより、同期の絆をしっかりとつなぐことや、今後の業務において必要とされる知識やスキルを着実に身に付けることを主目的に実施することとしております。

新規採用者研修は、ともすると詰込み型かつ画一的になりがちですが、コムシスグループとしての共通ナレッジ修得とグループ各社が工夫した独自研修との相乗効果の発揮を基本にしつつ、“コムシス社員”として円滑なスタートが切れるよう毎年進化させる考えです。



基礎研修線路（屋内実習）



玉掛技能講習（実技）



小型移動式クレーン運転技能講習（座学）



低圧電気特別教育